

茨城工場



茨城工場は、世界トップクラスの規模を誇る漢方製剤の製造拠点です。
最新ロボットの導入を進め、スマートファクトリーへと進化しています。
単純作業は機械に任せ、社員は「製品をより良くする」ことに集中します。
きれいで安全で、身体への負担軽減に配慮した最先端の環境で働くことができます。



地元で長く働ける仕事!



場内外無料駐車場あり
広い駐車スペースあり
ガソリン代全額支給
距離に応じて支給
(上限なし)



食のサポートも万全

社員食堂
定食や麺類をはじめ豊富なメニューがあり、社員価格(会社補助あり)で手軽においしい食事を楽しめます。



アクセス

JR常磐線 荒川沖駅・ひたち野うしく駅から車で約15分
江戸崎総合運動公園から車で約25分
つくば駅から車で約40分 石岡駅から車で約60分

茨城工場の地域情報

茨城工場がある阿見町には、「牛久大仏」や「あみプレミアム・アウトレット」などの人気スポットがあります。国道6号や圏央道が利用でき、近隣エリアからのアクセスも良好です。自然豊かで農業が盛んな一方、多くの企業が拠点を構える工業地帯として発展を続けています。



茨城工場の地域貢献

豊かな自然と水源を守る森づくり
漢方製剤の製造に欠かせない霞ヶ浦の水源や生態系を守るため、筑波山に「ツムラ茨城工場の森」を設けました。従業員とその家族が自らの手で木を植えるなど、地域に根ざした環境保全活動を行っています。



一人ひとりの、
生きるに、生きる。



自然と健康を科学する



①乾燥工程 中央監視室
②茨城工場 外観
③ツムラ漢方記念館 生薬シンボルゾーン(当社が医療用漢方製剤で使用している生薬見本)
④ツムラ本社(日比谷フォートタワー、26年11月~)

あなたの暮らしと成長をサポートします。

約束 01 安定

安心して長く働ける環境を大切にしています。
 当社は創業130年以上の歴史を持つ東証プライム上場企業です。安定した基盤のもと、社員一人ひとりが将来にわたって安心して働き続けられる環境づくりに取り組んでいます。

約束 02 成長

一人ひとりの成長を丁寧にサポートします。
 研修やサポート体制を整え、一人ひとりのペースに合わせて、できることを増やしていける環境があります。先輩社員がしっかり寄り添いながら、成長をサポートします。

約束 03 環境

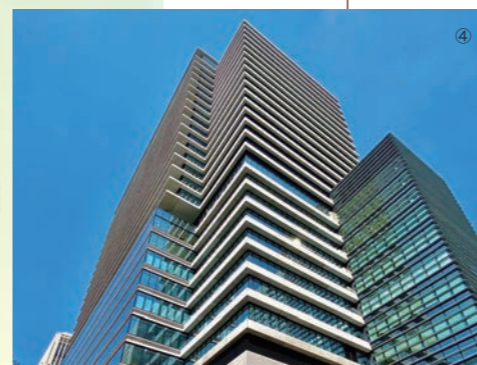
きれいで快適な環境づくりに取り組んでいます。
 最新のロボット技術を導入したスマートファクトリーで、単純作業はロボットが担当。冷暖房完備のクリーンな職場で、快適に働ける環境を整えています。

約束 04 働き方

仕事もプライベートも大切にできる働き方を目指しています。
 年間休日129日(※)、月平均の残業時間は10時間前後(※)。週2回のノー残業デーなどを通じて、自分の時間を大切にできる働き方を目指しています。(※)年度により変動

約束 05 生活

新生活をしっかりサポートする制度を整えています。
 手軽においしい食事を楽しめる社員食堂や住宅手当・借上住宅制度(※)など、サポートする制度を整え、食と住まいの両面から、社会人としての自立した暮らしを応援します。(※)条件付



漢方で多くの人の健康を支える。

風邪などの身近な不調から、現代医療が直面する複雑な症状まで。

実は、医療の最前線で患者さんの治療を支えている医薬品のひとつが漢方製剤です。

ツムラは、医療の現場で幅広くご使用いただいている漢方製剤を

日本中に届けるリーディングカンパニー。

「自然と健康を科学する」という経営理念のもと、

私たちは、これからも医療の現場で求められる品質と安定供給を支える強い使命感を胸に、

一人ひとりの命とすこやかな人生に貢献し続けます。



創業から130年以上の歴史

- 1893 ● 津村順天堂創業
- 1964 ● 静岡工場新設
- 1983 ● 茨城工場・研究所新設
- 1988 ● 社名を株式会社ツムラに変更
- 2001 ● 上海津村製薬有限公司設立
- 2018 ● 天津津村製薬有限公司設立
- 2029 ● 群馬工場新設予定

東証プライム
上場



医療用漢方製剤

ツムラシェア

8割超



※20期連続国内シェア8割超

売上高
1,926億円

※2025年度実績



生薬が漢方製剤になるまでの3ステップ



Step 01

栽培・調達



「漢方製剤の品質は畑から」という考えのもと、日本や中国等の生産地において漢方製剤の原料「生薬」となる植物を育て、直接調達しています。

Step 02

製造



最新の設備を使い、生薬から飲みやすい漢方製剤へと姿を変えていきます。

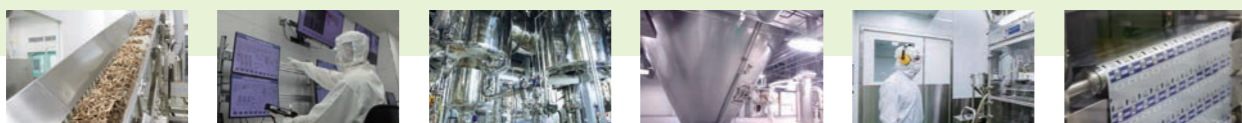
Step 03

出荷・配送・販売



工場から出荷した製品は、物流センターで保管し、医薬品代理店に納品します。納入後、代理店の営業担当者が医療機関や調剤薬局に販売します。

- 切裁** 品質試験に合格した生薬は工場での切裁工程で、それぞれの特性に合わせて決められた大きさに刻まれます。
- 秤量・調合** 切裁した生薬は、定められた配合比率になるよう秤量され、大型の調合容器に投入された後、次の抽出工程へ送られます。
- 抽出・分離・濃縮** 調合された生薬はツムラ独自の抽出装置で有効成分を抽出します。抽出液は、遠心分離機で固形物を取り除いた後、低温・短時間で濃縮されます。
- 乾燥** 濃縮された抽出液は大型のスプレードライ装置の頂上部から霧状に吹き出されます。その後、瞬時に乾燥・冷却されてエキス粉末になります。
- 造粒** エキス粉末は乳糖などの賦形剤と混合し、圧縮して成型します。その成型品を破砕して整粒したものがエキス顆粒になります。
- 包装・表示** 品質チェックに合格したエキス顆粒は、1日量ごとにシート包装されます。最後に7シート（1週間分）ごとに束ねて箱詰めし、出荷します。



品質試験・品質保証

納入された生薬は、残留農薬などの厳しい品質試験をクリアしたもののだけを工場へ供給します。製造工程でも成分や微生物の試験を徹底し、全工程にわたる厳密な管理体制で確かな品質を守ります。



漢方製剤の製造を支える仕事

製造職の仕事

原料の受け入れから、生薬の加工、製品として形を整えるまでの各工程で、機械の操作や管理を行います。担当する工程において、機械の運転だけでなく、品質チェックやパーツの交換なども自分たちで行います。



品質管理職の仕事

最新の装置で成分を分析したり、製造の記録をチェックしたりして、すべての漢方製剤がルール通りに作られているか確認します。「正しい数字」と「正確な書類」をチェックして、製品の安全を確かめる仕事です。



環境施設職と総務管理職の仕事はこちら



新卒採用・入社後の流れ

業務開始までの流れ

入社初日 入社式

ツムラの一員としての一歩を踏み出す日。温かい歓迎の中で、社会人としての自覚と期待がふくらむ時間です。

2日目～(1ヶ月間) 新入社員研修

ビジネスマナーや漢方の基礎知識、会社の歴史を学びます。同期との絆を深めながら、社会人としての土台をしっかりと築きます。

2ヶ月目～ 配属部署での勤務スタート

配属後は、教育係の先輩によるOJTとメンター制度による育成がスタートします。入社後1年間は、仕事の進み具合はもちろん、不安や悩みについても継続的にフォローします。

製造職・品質管理職では、作業ごとに一人で担当できるようになるまで先輩が丁寧に指導し、できることをひとつずつ増やしていきます。環境施設職では、業務に必要な資格取得に向けた教育や実務経験を通じて、着実に知識や技術を身につけていきます。

責任のある仕事だからこそ、数年かけて一人前へと育てる方針です。焦らず自分のペースで成長していけます。

成長を支える体制

- ✔ **ひとつずつ「できること」が増える環境**
業務開始後も、いきなり一人で仕事を任せることはありません。どの作業も「もう一人で大丈夫」と合格が出るまで、先輩社員が丁寧に教えます。合格するたびに、ひとつずつできることが増えていく環境です。
- ✔ **教科書のように見直せる手順書を用意**
すべての工程に、教科書のような「手順書」を用意しています。基礎から作業の流れを学べ、不安なときはいつでも見直すことができます。教わったことを確認しながら、少しずつ身につけていく環境です。
- ✔ **二人の先輩が「あなた担当」としてサポート**
新入社員一人に対して、仕事を教える教育係と、近い年代の相談役(メンター)の二人をサポート役として配置します。どんなことも一人で抱え込まず、安心して働ける環境を整えています。

健康への取り組み

社員の心と体を大切に する健康経営

YojoTomorrowプロジェクト

ツムラは、食事・運動・睡眠・ストレスケアで自然治癒力を高める「養生」を大切にしています。その考えにもとづき、健康に役立つイベントや情報発信を通じて、社員が心身ともに元気に働けるよう支援しています。



YojoTomorrow

#OneMoreChoice プロジェクト

社員が生理・PMSをはじめ、さまざまな不調を「隠れ我慢」しない企業を目指し、社員が不調を感じたときに休む、相談するなどの「我慢に代わる選択肢」をとれる環境やサポート体制づくりに取り組んでいます。

その一環として、生理休暇の社内名称を「Femaleケア」へ変更、婦人科検診を費用負担なしで受診可能、社員の休暇制度の拡充といった取り組みも行っていきます。



#OneMoreChoice
プロジェクト

安全への取り組み

社員が安全に過ごせる 職場環境づくり

VR 体感型の安全教育

文字ばかりの難しいマニュアルだけではなく、体感型の安全教育を進めています。工場にはどんな危険があるかを、体感しながらわかりやすく学べます。

夏の「熱中症」もしっかり予防

工場の各所に「経口補水液」、各職場には「ウォーターサーバー」など、熱中症対策グッズを常に準備し、いつでも水分補給ができる安心の体制を整えています。

現場の「声」を大切に

現場で働く社員から直接「困りごと」や「危ないポイント」を聞き取る機会を定期的に設け、さまざまな意見をまとめて職場をより安全にアップデートしています。

茨城工場の働き方を見てみよう！

製造職

シフトは1週間ごとに切り替わるサイクル。毎日時間が変わるのではなく、5日間同じ時間帯で働くため、体がリズムに慣れやすく、無理なく続けられます。

連続三交替のシフト制

日勤	8:30 ~ 17:15	日勤	5日
夜勤	16:30 ~ 翌1:15	休日	2日
深夜勤	0:30 ~ 9:15	深夜勤	5日
		休日	2日
		夜勤	5日
		休日	2日

夜勤ならではの働きやすさ

深夜手当がつくので、収入面でも安心。

平日の昼間に、自分の時間を取りやすい。

通勤ラッシュが少なく、ゆとりを持って過ごせる。

- 🕒 月平均残業11.8時間(2025年度実績)
- 📅 週休2日制(5勤2休のシフト制)
- ☕ 年間休日129日(2026年度)



08:30 出社・朝礼 出社後、チーム全員でその日の予定や、前のシフトで起きた出来事など、大切な情報を共有します。	08:50 引き継ぎ 前のチームから、製造ラインの生産状況や注意点を引き継ぎます。	09:00 製造ラインでの作業 設備の操作やチェック、清掃、パーツの交換、製品の検査などを行います。	12:00 昼休憩 社員食堂などで昼食をとり、しっかり休んで午後の作業に備えます。	13:00 製造ラインでの作業 午前中と同様に、設備の操作やチェック、清掃、パーツの交換、製品の検査などを行います。	16:50 次のチームへ引き継ぎ 次のシフトの担当者に、現在の生産状況や注意点を伝えます。24時間、バトンをつなぐように工場を支えます。	17:00 終礼 その日に起きた設備トラブルや連絡事項を、チーム全員で共有します。	17:15 退社 終礼後、退社します。
---	---	--	---	--	--	---	---------------------------

品質管理職

毎日決まった時間帯に働く勤務スタイルで、生活リズムを一定に保ちながら業務に取り組みます。完全週休2日制なので休みもしっかり取得できる環境です。

- 🕒 月平均残業10.0時間(2025年度実績)
- 📅 完全週休2日制
- ☕ 年間休日129日(2026年度)

勤務時間 8:30~17:15



08:30 出社・朝礼 出社後、連絡事項の共有やグループ内での朝礼を行い、当日の予定などを確認します。	09:00 前日の片付け・準備 前日の試験で使った器具を片付け、当日に使う器具などを準備します。	10:00 試験の準備 試験に必要な下準備を行い、午後の試験に備えます。	12:00 昼休憩 社員食堂などで昼食をとり、しっかり休んでリフレッシュします。	13:00 試験 製造された製品の検査を行います。	15:00 後片付け・整理 試験後の作業として、検査したものの管理や、使った器具の洗浄・片付けを行います。	16:30 書類作成 作業に関する記録や、必要な書類の作成・更新を行います。	17:15 退社 作業終了後、退社します。
---	--	--	--	---------------------------------	---	--	-----------------------------

現場の先輩たちのリアルな声

— ものづくりや漢方の知識がなくても本当についていきますか？

私も入社前は知識がほとんどなく、不安からのスタートでした。ですが、配属後は基本から学べるように教えてもらえますし、教育系の先輩に加えて、年齢の近い先輩に相談できる場面もあり、少しずつ仕事に慣れていくことができました。最初から難しい作業を任せられるのではなく、できることをひとつずつ増やしていく流れなので、安心して取り組みます。



茨城工場 製造職 2025年入社

— 工場の職場環境は大変そうなイメージがありますが、実際はどうですか？

入社前は、工場は大きな機械が並んでいて慌ただしい印象がありました。実際に働いてみると、工程ごとに担当が分かれていて、作業の多くは設備のサポートもあるため、落ち着いて仕事に向き合える場面が多いと感じています。工場内は温度管理がされていて清潔さにも配慮されており、医薬品をつくる現場として整った環境だと思いました。



茨城工場 製造職 2024年入社

— 夜勤がある交替勤務は、体力的につらくないですか？

交替勤務は、最初は生活リズムの調整に工夫が必要だと感じました。私の場合は、次のシフトに合わせて休日の過ごし方や睡眠時間を整えることで、少しずつ自分に合ったリズムをつかめました。慣れるまでの感じ方には個人差もあると思いますが、働き方に合わせた工夫をしながら続けられるようになっていきました。人々の健康を支える製品づくりに関わっている実感が、前向きに取り組む支えにもなっています。



茨城工場 製造職 2025年入社

— シフト制の働き方だと、休みの予定が立てにくいのでは？

シフト制というと予定が立てにくい印象があるかもしれませんが、私の場合は休日が事前にわかるため、見通しを持って予定を組んでいます。平日休みを活用できる日もあり、用事を済ませやすいと感じることもあります。加えて、GWや夏季、年末年始は工場のメンテナンスでラインが止まる時期があり、長期休暇の見通しを立てやすい点も安心材料だと思います。



茨城工場 製造職 2024年入社

保護者の方々から届いた「安心」の声

手厚い教育のおかげで、たくましく成長

親元から通える地元企業に就職でき、経済的な負担もなく非常に助かりました。入社後は手厚い教育のおかげで機械操作も短期間で覚え、充実した毎日を送っている様子です。最近では出張や新設備のプロジェクトも任されており、成長した姿を頼もしく感じています。

茨城工場 製造職の保護者様

自信あふれる表情に、職場の良さを実感

初めての社会人生活で、交替勤務に慣れることができるのか最初は不安でした。しかし、職場の先輩方がいつも寄り添ってサポートしてくださるのおかげで、無理なくなじめたようです。最近では本人の表情に自信が表れており、とても良い職場だと安心しています。

茨城工場 製造職の保護者様

環境施設職・総務管理職の働き方を知りたい方はこちら



もっと詳しく読みたい方はこちら

